

研 修 の ね ら い

看護部会研修会は、看護管理者が喫緊の課題としている点に焦点をあててプログラムを組み立てています。

講演Ⅰでは、国立保健医療科学院上席主任研究官であります種田 憲一郎先生から「チーム医療とは何ですか。何ができるとよいですか - エビデンスに基づいたチーム医療のすすめ：チームSTEPPS」と題しご講演いただきます。チーム医療における医療安全の重要性を理解し、多職種協働による安全な医療の実践について学び、患者に最も近い立場にある看護師としての役割を再認識し、情報共有や連携を通じて医療安全に主体的に関わる力を養うことをねらいとします。

講演Ⅱでは、東京医療保健大学副学長・看護学科長であります坂本 すが先生から「ウェルビーイング時代の看護職～自然体で輝く働き方の実現～」と題しご講演いただきます。看護職が生き生きと健康に働くことは、患者へのケアの質を高めるだけでなく、看護師自身の満足度や持続可能なキャリア形成に寄与し、看護職のウェルビーイング向上のための働き方や職場環境作りについて学ぶことをねらいとします。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。